

## 問 11 教育に対する意識

教育について、次のような考え方をどう思われますか。アからオのそれぞれの項目について該当するものをそれぞれ一つ選んで番号を○で囲んでください。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかとい えばそう 思わない	そう思わない	無回答
ア 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくしつけるのがよい	15.1%	29.4%	27.1%	10.6%	15.2%	2.6%
イ 性別にこだわらず、子どもの個性を伸ばす方がよい	59.0%	30.8%	5.7%	1.3%	0.9%	2.3%
ウ 学校で出席簿の順番など「男子が先」という習慣をなくした方がよい	23.0%	12.9%	43.8%	6.6%	9.9%	3.7%
エ 女性は文系、男性は理系の分野が向いている	0.6%	3.3%	31.9%	9.5%	51.2%	3.5%
オ 知的な能力は、性別による差よりも個人差の方が大きい	60.1%	22.0%	9.5%	1.3%	3.1%	4.0%

### 【全体】問 11 教育に対する意識

#### (ア) 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく

「男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくしつけるのがよい」という考え方について、「そう思う」(44.5%)と回答した者(「そう思う」(15.1%)と「どちらかといえばそう思う」(29.4%)の合計(以下同じ))の割合が、「そう思わない」(25.8%)と回答した者(「そう思わない」(15.2%)と「どちらかといえばそう思わない」(10.6%)の合計(以下同じ))の割合を上回っている。

#### (イ) 性別にこだわらず、子どもの個性を伸ばす

「性別にこだわらず、子どもの個性を伸ばす方がよい」という考え方について、「そう思う」(89.8%)と回答した者(「そう思う」(59.0%)と「どちらかといえばそう思う」(30.8%)の合計(以下同じ))の割合が、「そう思わない」(2.2%)と回答した者(「そう思わない」(0.9%)と「どちらかといえばそう思わない」(1.3%)の合計(以下同じ))の割合を上回っている。

#### (ウ) 出席簿の順番など

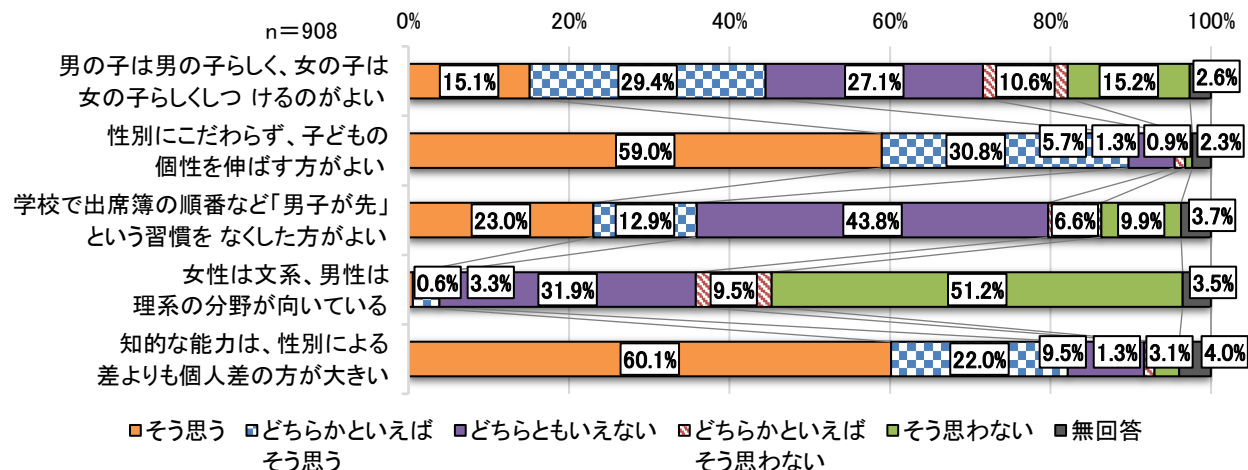
「学校で出席簿の順番など「男子が先」という習慣をなくした方がよい」という考え方について、「そう思う」(35.9%)と回答した者(「そう思う」(23.0%)と「どちらかといえばそう思う」(12.9%)の合計(以下同じ))の割合が、「そう思わない」(16.5%)と回答した者(「そう思わない」(9.9%)と「どちらかといえばそう思わない」(6.6%)の合計(以下同じ))の割合を上回っている。ただし、「どちらともいえない」と回答した者の割合が43.8%となっている。

#### (エ) 女性は文系、男性は理系

「女性は文系、男性は理系の分野が向いている」という考え方について、「そう思う」(3.9%)と回答した者(「そう思う」(0.6%)と「どちらかといえばそう思う」(3.3%)の合計(以下同じ))の割合が、「そう思わない」(60.7%)と回答した者(「そう思わない」(51.2%)と「どちらかといえばそう思わない」(9.5%)の合計(以下同じ))の割合を下回っている。ただし、「どちらともいえない」と回答した者の割合が31.9%となっている。

#### (オ) 知的な能力

「知的な能力は、性別による差よりも個人差が大きい」という考え方について、「そう思う」(82.1%)と回答した者(「そう思う」(60.1%)と「どちらかといえばそう思う」(22.0%)の合計(以下同じ))の割合が、「そう思わない」(4.4%)と回答した者(「そう思わない」(3.1%)と「どちらかといえばそう思わない」(1.3%)の合計(以下同じ))の割合を上回っている。



## 【性別】問 11 教育に対する意識

### (ア) 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく

性別にみると、「そう思う」と回答した者の割合は 17.8 ポイント（男性 56.9、女性 39.1%）、男性の方が女性より高くなっている。

### (イ) 性別にこだわらず、子どもの個性を伸ばす

性別にみると、「そう思う」と回答した者の割合は 5.8 ポイント（女性 94.3%、男性 88.5%）、女性の方が男性より高くなっている。

### (ウ) 出席簿の順番など

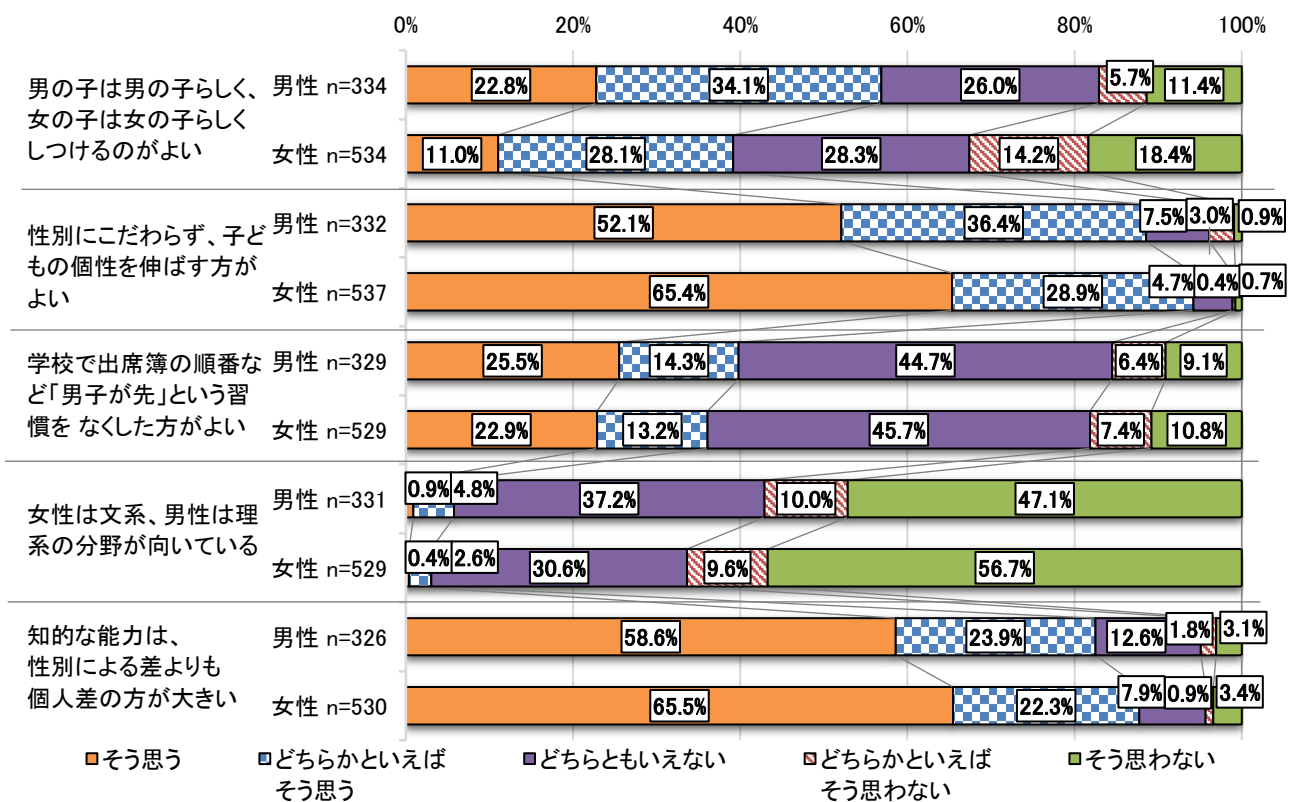
性別にみると、「そう思う」と回答した者の割合は 3.7 ポイント（男性 39.8%、女性 36.1%）、男性の方が女性より高くなっている。

### (エ) 女性は文系、男性は理系

性別にみると、「そう思わない」と回答した者の割合は 9.2 ポイント（女性 66.3%、男性は 57.1%）、女性の方が男性より高くなっている。

### (オ) 知的な能力

性別にみると、「そう思う」と回答した者の割合は 5.3 ポイント（女性 87.8%、男性 82.5%）、女性の方が男性より高くなっている。



## 【過去との比較】問11 教育に対する意識

### (ア) 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく

過去の調査と比較すると、「そう思う」が減少傾向となっている。

### (イ) 性別にこだわらず、子どもの個性を伸ばす

過去の調査と比較すると、あまり変化は見られない。

### (ウ) 出席簿の順番など

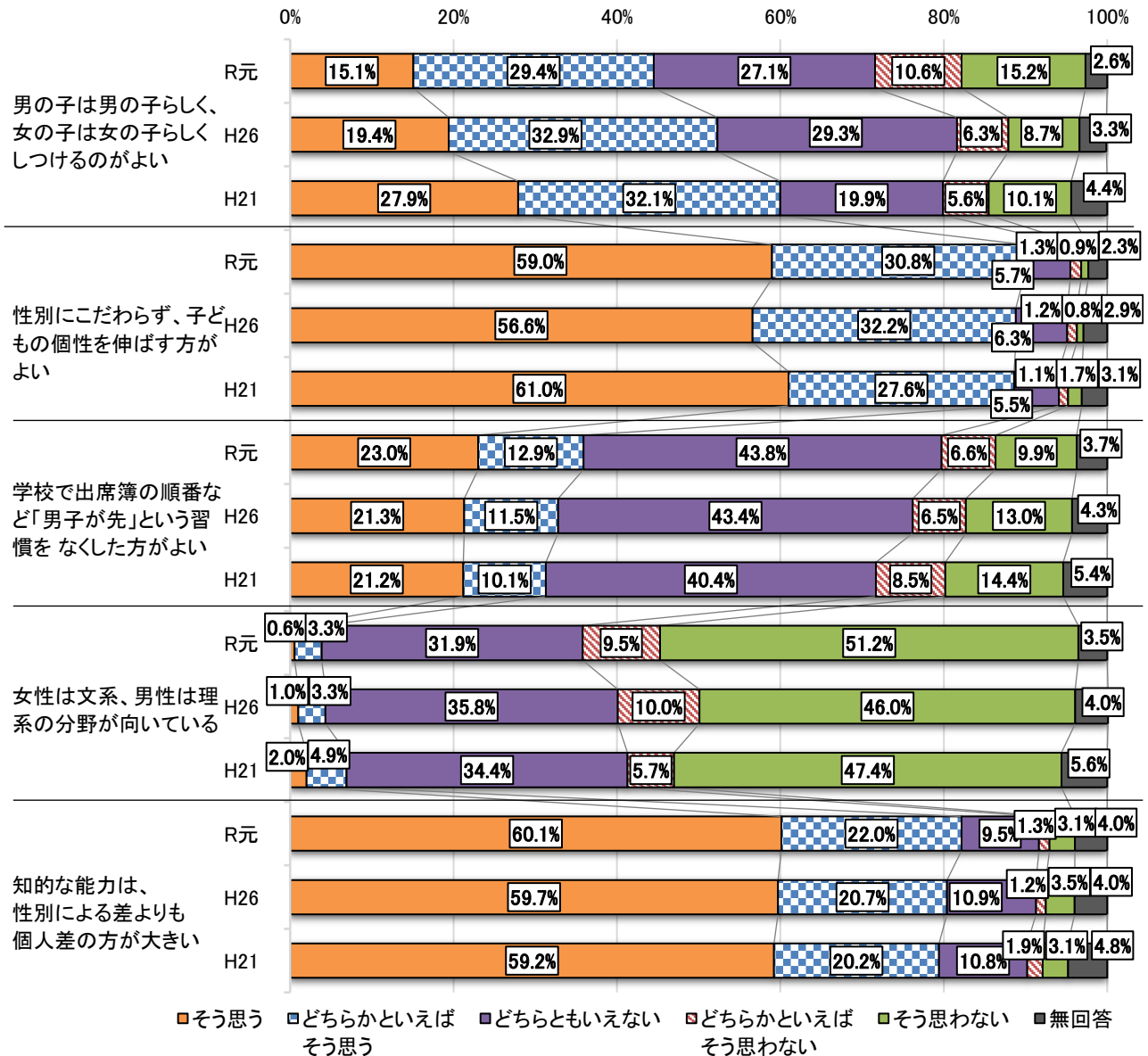
過去の調査と比較すると、「そう思わない」が減少傾向となっている。

### (エ) 女性は文系、男性は理系

過去の調査と比較すると、「そう思わない」が増加傾向となっている。

### (オ) 知的な能力

過去の調査と比較すると、あまり変化は見られない。



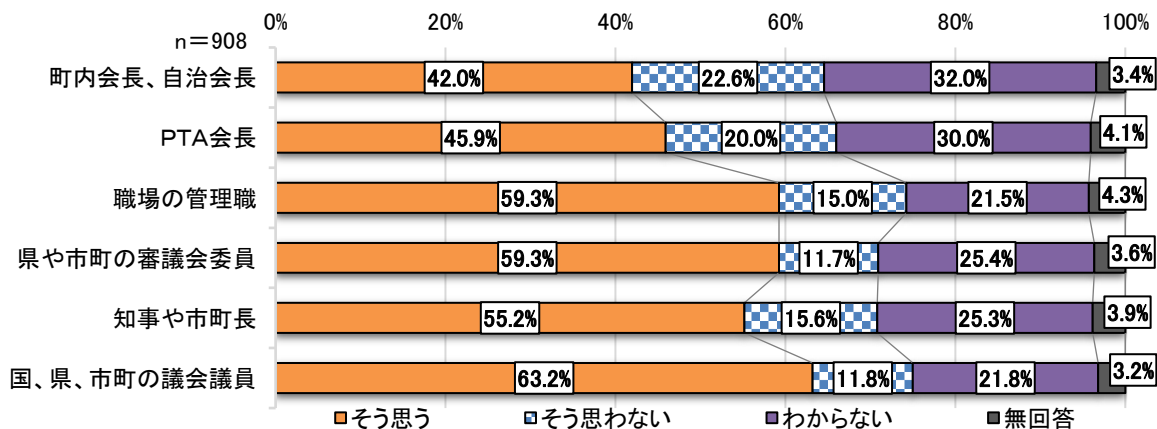
## 問 12 女性がもっとつた方がよい役職や公職

あなたは、次にあげるような役職や公職に女性が「もっとつた方がよい」と思いますか。アからカの項目ごとに、次の中からそれぞれ一つ選んで番号を○で囲んでください。

	そう思う	そう思わない	わからない	無回答
ア 町内会長、自治会長	42.0%	22.6%	32.0%	3.4%
イ PTA会長	45.9%	20.0%	30.0%	4.1%
ウ 職場の管理職	59.3%	15.0%	21.5%	4.3%
エ 県や市町の審議会委員	59.3%	11.7%	25.4%	3.6%
オ 知事や市町長	55.2%	15.6%	25.3%	3.9%
カ 国、県、市町の議会議員	63.2%	11.8%	21.8%	3.2%

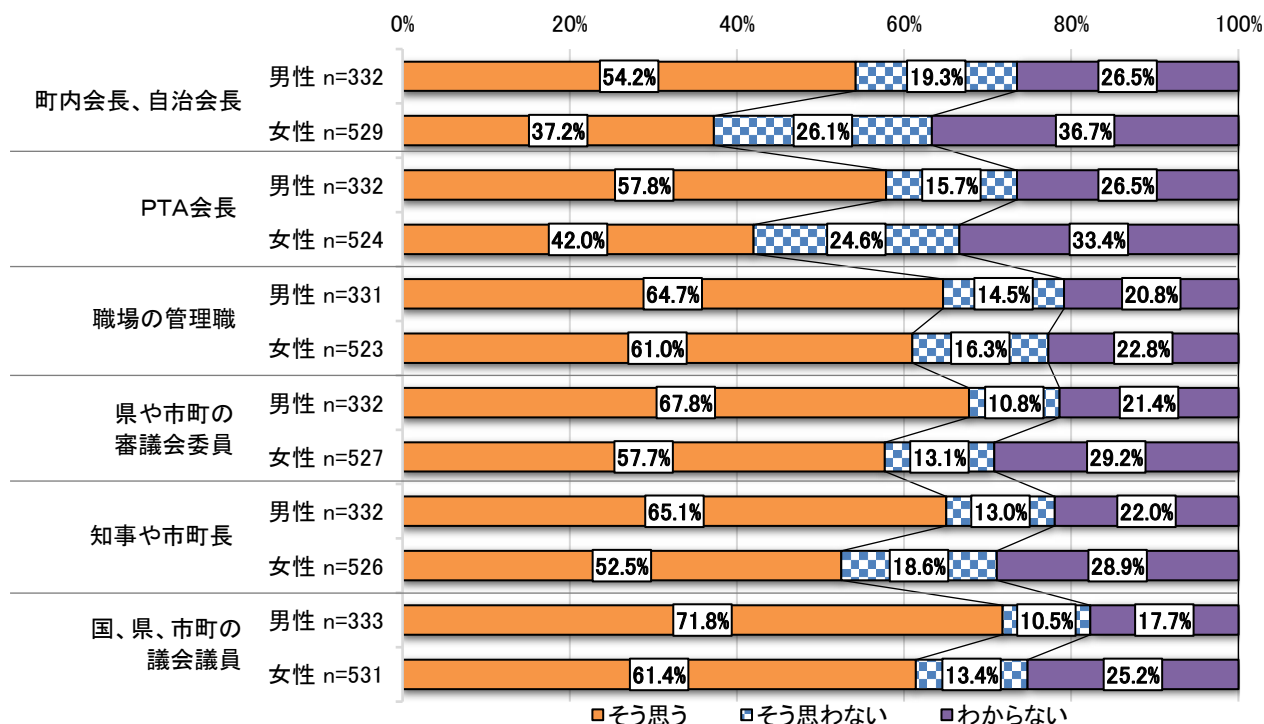
### 【全体】問 12 女性がもっとつた方がよい役職や公職

女性が役職や公職にもっとつたほうがよいかという問いについては、全ての役職や公職において、「そう思う」と回答した者の割合が、「そう思わない」と回答した者の割合を上回っている。特に、「国、県、市町の議会議員」（63.2%）、「職場の管理職」（59.3%）、「県や市町の審議会委員」（59.3%）、「知事や市町長」（55.2%）では、「そう思う」と回答した者の割合が高くなっている。



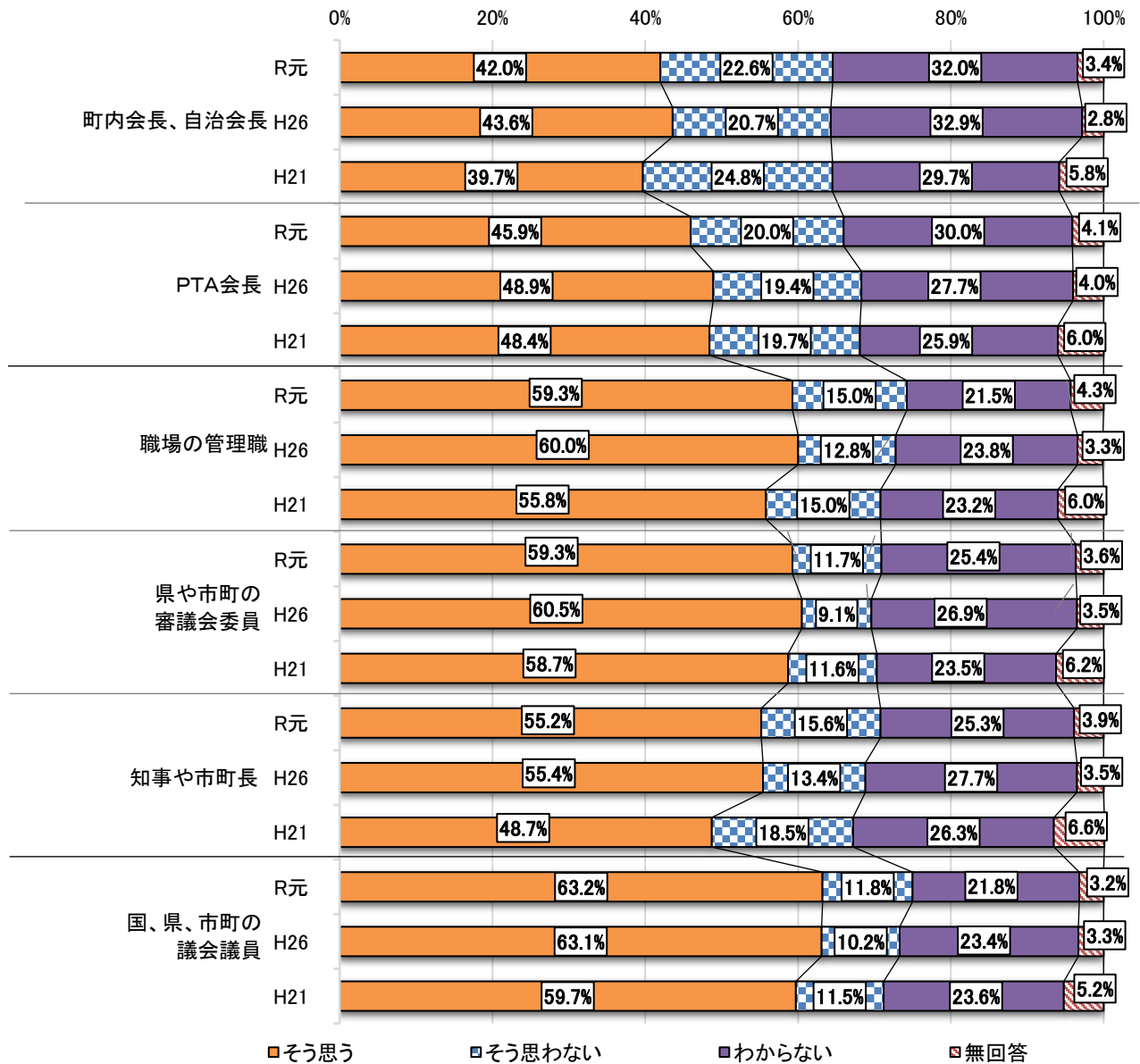
### 【性別】問 12 女性がもっとつた方がよい役職や公職

性別にみると、すべての役職や公職において、「そう思う」と回答した者の割合は、男性の方が女性より高くなっている。特に「町内会長、自治会長」17.0ポイント（男性54.2%、女性37.2%）、「PTA会長」15.8ポイント（男性57.8%、女性42.0%）の差が出ている。



### 【過去との比較】問12 女性がもっとつた方がよい役職や公職

過去の調査と比較すると、「そう思う」で「国、県、市町の議会議員」は増加傾向になっている。



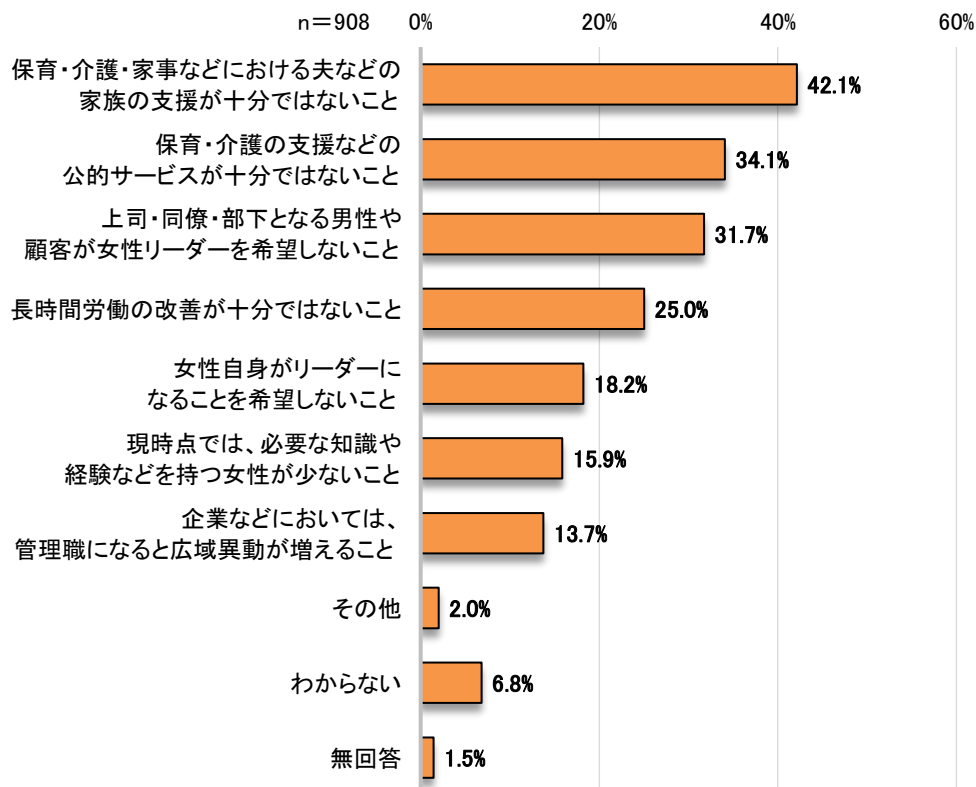
### 問 13 女性リーダーを増やすときの障がい

政治・経済・地域・家庭などの各分野で、女性のリーダーを増やすときに障がいになるものは何だと思いますか。次の中からあなたのお考えに近いものを二つまで選んで番号を○で囲んでください。(複数回答)

1	上司・同僚・部下となる男性や顧客が女性リーダーを希望しないこと	31.7%
2	現時点では、必要な知識や経験などを持つ女性が少ないこと	15.9%
3	女性自身がリーダーになることを希望しないこと	18.2%
4	長時間労働の改善が十分ではないこと	25.0%
5	企業などにおいては、管理職になると広域異動が増えること	13.7%
6	保育・介護・家事などにおける夫などの家族の支援が十分ではないこと	42.1%
7	保育・介護の支援などの公的サービスが十分ではないこと	34.1%
8	その他	2.0%
9	わからない	6.8%
	無回答	1.5%

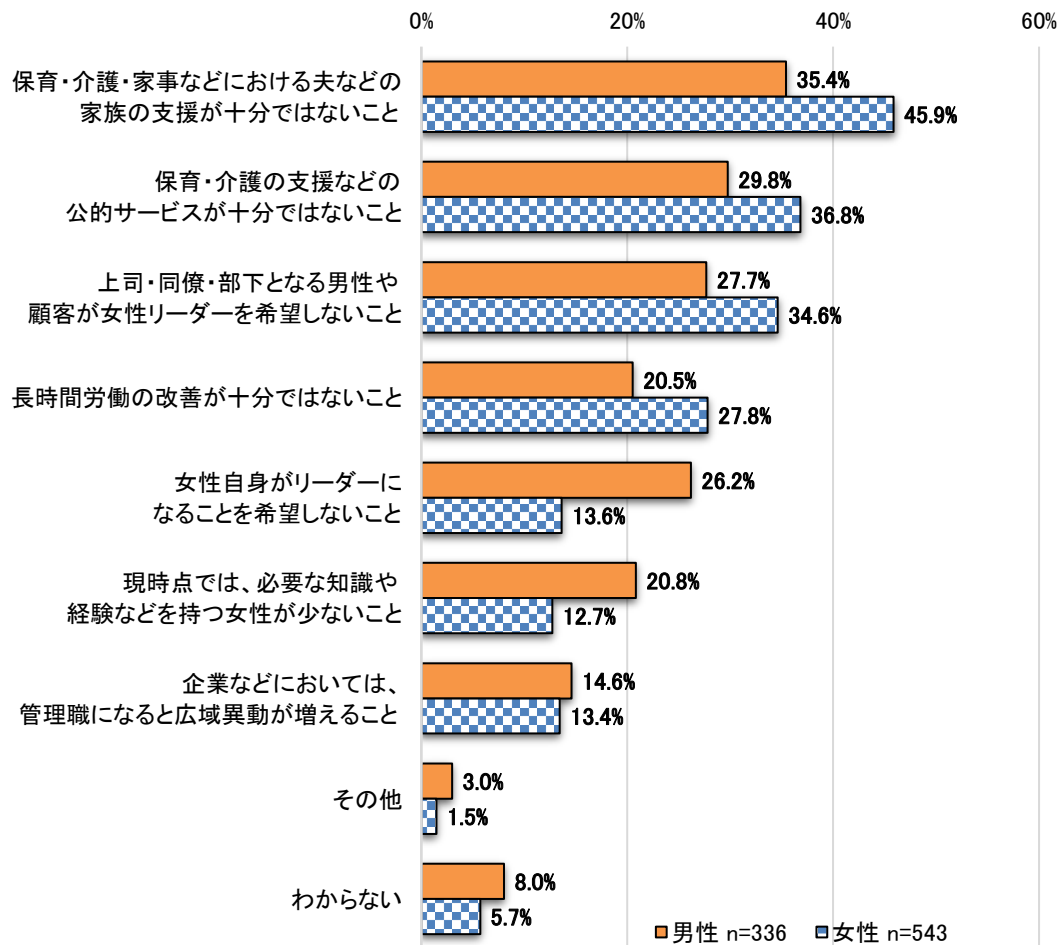
#### 【全体】問 13 女性リーダーを増やすときの障がい

政治・経済・地域・家庭などの各分野で、女性のリーダーを増やすときに障がいになるものについて、「保育・介護・家事などにおける夫などの家族の支援が十分ではないこと」(42.1%)と回答した者の割合が最も高くなっており、次いで「保育・介護の支援などの公的サービスが十分ではないこと」(34.1%)、「上司・同僚・部下となる男性や顧客が女性リーダーを希望しないこと」(31.7%)、「長時間労働の改善が十分ではないこと」(25.0%)の順になっている。



### 【性別】問13 女性リーダーを増やすときの障がい

性別にみると、「保育・介護・家事などにおける夫などの家族の支援が十分ではないこと」、「保育・介護の支援などの公的サービスが十分ではないこと」、「上司・同僚・部下となる男性や顧客が女性リーダーを希望しないこと」、「長時間労働の改善が十分ではないこと」において、女性の方が男性より割合が高くなっている。一方で、「女性自身がリーダーになることを希望しないこと」、「現時点では、必要な知識や経験などを持つ女性が少ないこと」、「企業などにおいては、管理職になると広域異動が増えること」において、男性の方が女性より割合が高くなっている。



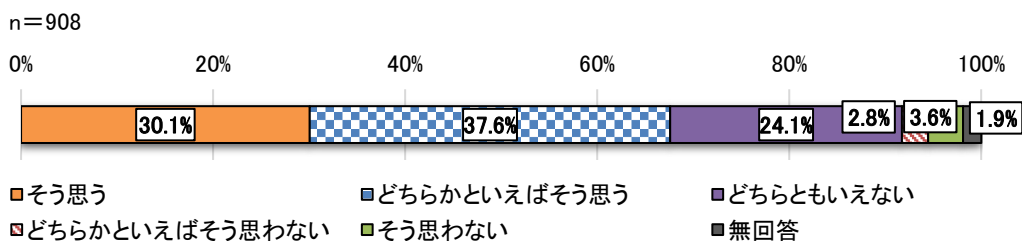
## 問 14 ポジティブ・アクションに対する考え方

「意思決定の場等における男女間の格差を改善するため、有能な女性を積極的に役職等に登用するなど、特別な措置を講じる必要がある。」という考え方（ポジティブ・アクション）がありますが、あなたはこのことについてどうお考えでしょうか。次の中からあなたのお考えに最も近いものを一つ選んで番号を○で囲んでください。

1	そう思う	30.1%
2	どちらかといえばそう思う	37.6%
3	どちらともいえない	24.1%
4	どちらかといえばそう思わない	2.8%
5	そう思わない	3.6%
	無回答	1.9%

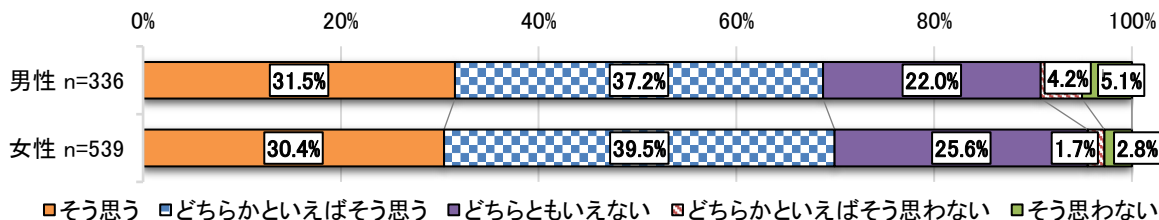
### 【全体】問 14 ポジティブ・アクションに対する考え方

ポジティブ・アクションという考え方について、「そう思う」（67.7%）と回答した者（「そう思う」（30.1%）と「どちらかといえばそう思う」（37.6%）の合計（以下同じ））の割合が、「そう思わない」（6.4%）と回答した者（「そう思わない」（3.6%）と「どちらかといえばそう思わない」（2.8%）の合計（以下同じ））の割合を上回っている。なお、「どちらともいえない」と回答した者の割合は、24.1%となっている。



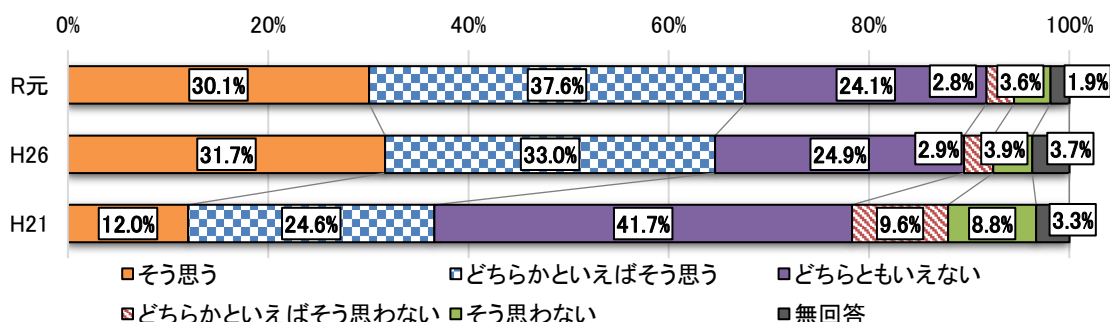
### 【性別】問 14 ポジティブ・アクションに対する考え方

性別にみると、大きな差はみられない。



### 【過去との比較】問 14 ポジティブ・アクションに対する考え方

過去の調査と比較すると、「そう思う」が増加傾向になっている。





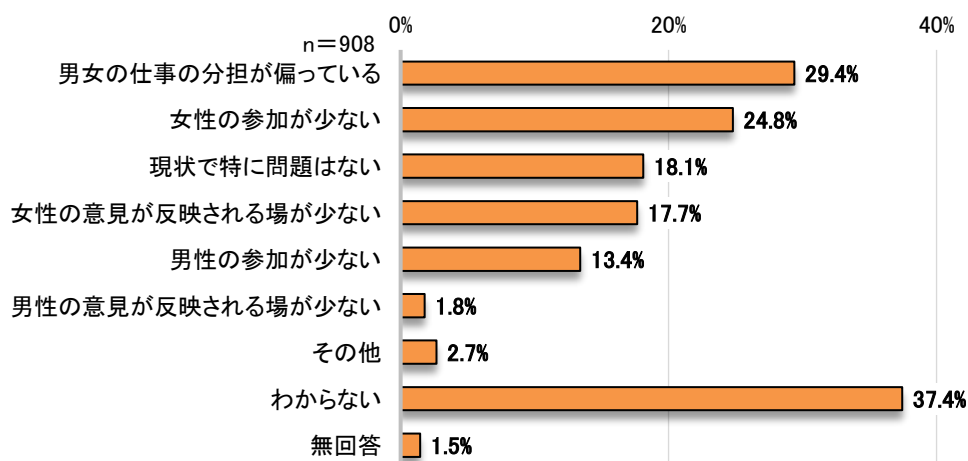
## 問 15 地域の防災活動における男女の活動

自治会、町内会など地域の防災活動における男女の活動について、あなたはどのようにお考えですか。あなたのお考えに近いものを次の中から二つまで選んで番号を○で囲んでください。(複数回答)

1	男性の参加が少ない	13.4%
2	女性の参加が少ない	24.8%
3	男性の意見が反映される場が少ない	1.8%
4	女性の意見が反映される場が少ない	17.7%
5	男女の仕事の分担が偏っている	29.4%
6	現状で特に問題はない	18.1%
7	その他	2.7%
8	わからない	37.4%
	無回答	1.5%

### 【全体】問 15 地域の防災活動における男女の活動

自治会、町内会など地域の防災活動における男女の活動について、「わからない」(37.4%)と回答した者の割合が最も高くなっており、次いで、「男女の仕事の分担が偏っている」(29.4%)、「女性の参加が少ない」(24.8%)、「現状で特に問題はない」(18.1%)、「女性の意見が反映される場が少ない」(17.7%)の順になっている。



### 【性別】問 15 地域の防災活動における男女の活動

性別にみると、「男女の仕事の分担が偏っている」は7.5ポイント(男性34.1%、女性26.6%)、「女性の参加が少ない」は8.7ポイント(男性30.3%、女性21.6%)、男性の方が女性より高くなっている。

